

従業員のための

令和5年度

令和5年4月～令和6年3月

能力開発 スキルUP セミナーガイド

ものづくり企業の人材育成をサポートします!



ハローレモン
急がば学べ



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
奈良支部
奈良職業能力開発促進センター
ポリテクセンター奈良

Contents

能力開発セミナーとは?	P 1	コース案内	
能力開発セミナーコース一覧	P 2	■ 機械コース	P 9
お申込み方法	P 3	■ 溶接コース	P18
よくあるご質問	P 4	■ 建築コース	P20
オーダーメイドセミナー	P 5	■ 電気コース	P26
ご利用いただけるその他のサービス	P 6	生産性向上支援訓練のご案内	P29
セミナー受講マップ	P 7	能力開発セミナー受講申込書	P31
		能力開発セミナー受講者変更・取消届	P32

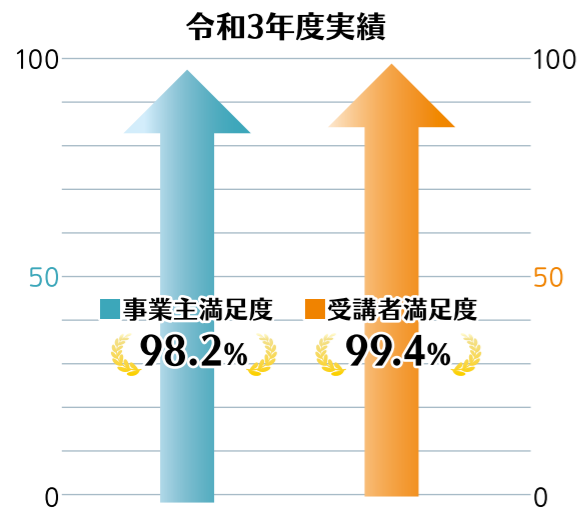


独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター

ポリテクセンター奈良

能力開発セミナーとは？

中小企業等に在職中の方を対象に、ものづくり分野（機械、溶接、建築、電気）における技能・技術の向上を図ることを目的として実施している職業能力開発促進法に基づく職業訓練コースです。



セミナーを受講された方、事業主の皆様からは、受講後のアンケートにおいて、「大変役に立った」「役に立った」との高い評価をいただいています。

セミナーを受講された企業の声

社内では、体系的なカリキュラムに基づいた教育はなかなかできないが、セミナーを受講することにより、体系化された知識と技能を効率良く習得できた。

セミナーを受講することにより、他の受講者から良い刺激を受けたり新しい知識を得たことで、本人のモチベーションが上がり、自発的な行動が増え仕事に積極的に取り組むようになった。

セミナーを受講して得た知識や情報を交換して、お互いにスキルアップを図っており、現場における社員同士のコミュニケーションや相互連携もうまくいくようになった。

1 訓練内容

- 機械／溶接（機械加工、機械保全、溶接など）
- 建築（建設設計、建築施工など）
- 電気（シーケンス（PLC）制御など）

2 実施場所

ポリテクセンター奈良（奈良職業能力開発促進センター）〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433

3 訓練日数・訓練時間

- 能力開発セミナーの日数は、通常1コースあたり2～4日間です。
- 能力開発セミナーの開始・終了時間は、原則9:30～16:30です。

4 受講料金

8,000円～21,500円程度（教材費の関係で変更となる場合があります）

5 お申し込み方法とお問合せ先

受講申込書（P31または当センターHPからダウンロード）の各事項にご記入の上、FAXまたは電子メールによりお申込みください。先着順にお申込みを受付けます。具体的な申込み方法はP3をご覧ください。なお、セミナーの内容等に関するお問合せは、電話で受付けます。

【郵送先】〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433「ポリテクセンター奈良 セミナー担当」

FAX番号 0744-22-6744

(お問合せ先)

電話番号 0744-22-5226

【E-mail】nara-poly02@jeed.go.jp

【ホームページ】<https://www3.jeed.go.jp/nara/poly/zaishoku/>

詳細はこちら、



能力開発セミナーコース一覧

分野	コース名	受講料	定員	コース番号	日程	掲載ページ
機械	実践機械製図	NEW 13,000円	10名	M161	4/17(月)、4/18(火)、4/19(水)	P9
	旋盤加工技術(精密加工技術編)	14,000円	10名	M201	5/17(水)、5/18(木)、5/19(金)	P9
	旋盤加工技術(精密加工技術編)	14,000円	10名	M202	11/7(火)、11/8(水)、11/9(木)	P9
	フライス盤加工技術(精密加工技術編)	18,000円	10名	M221	5/23(火)、5/24(水)、5/25(木)、5/26(金)	P10
	機械設計のための総合力学	NEW 10,500円	10名	M361	7/18(火)、7/19(水)、7/20(木)	P10
	2次元CADによる機械製図技術	NEW 16,500円	10名	M105	7/26(水)、7/27(木)、7/28(金)	P11
	精密測定技術	8,000円	10名	M501	8/9(水)、8/10(木)	P11
	精密測定技術	8,000円	10名	M502	2/21(水)、2/22(木)	P11
	生産現場に活かす品質管理技法	8,000円	10名	M706	9/7(木)、9/8(金)	P12
	切削加工の理論と実際	NEW 9,000円	10名	M261	9/14(木)、9/15(金)	P12
	NC旋盤プログラミング技術	17,500円	10名	M301	9/19(火)、9/20(水)、9/21(木)、9/22(金)	P13
	マシニングセンタプログラミング技術	17,000円	10名	M311	10/3(火)、10/4(水)、10/5(木)、10/6(金)	P13
	カスタムマクロによるNCプログラミング技術	NEW 11,500円	10名	M321	10/11(水)、10/12(木)、10/13(金)	P14
	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	21,500円	10名	M101	10/17(火)、10/18(水)、10/19(木)、10/20(金)	P14
	生産現場の機械保全技術	8,000円	10名	M520	10/19(木)、10/20(金)	P15
	工具研削実践技術	NEW 14,500円	8名	M231	11/20(月)、11/21(火)、11/22(水)	P15
	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術	NEW 17,500円	10名	M155	11/27(月)、11/28(火)、11/29(水)	P16
	設計者CAEを活用した構造解析	NEW 8,000円	10名	M115	1/23(火)、1/24(水)	P16
	空気圧実践技術	10,000円	10名	M411	2/14(水)、2/15(木)、2/16(金)	P17
	実践熱力学活用技術	NEW 9,500円	10名	M365	2/29(木)、3/1(金)	P17
溶接	半自動アーク溶接技能クリニック	14,500円	10名	M931	6/17(土)、6/18(日)	P18
	半自動アーク溶接技能クリニック	14,500円	10名	M932	12/2(土)、12/3(日)	P18
	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	15,000円	10名	M941	6/29(木)、6/30(金)	P18
	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	15,000円	10名	M942	11/13(月)、11/14(火)	P18
	設計・施工管理に活かす溶接技術	NEW 14,000円	10名	M950	10/14(土)、10/15(日)	P19
	被覆アーク溶接技能クリニック	14,000円	10名	M920	10/28(土)、10/29(日)	P19
建築	実践建築設計2次元CAD技術(利用編)	8,500円	10名	H844	4/11(火)、4/12(水)	P20
	実践建築設計2次元CAD技術(利用編)	8,500円	10名	H845	7/15(土)、7/16(日)	P20
	実践建築設計2次元CAD技術(利用編)	8,500円	10名	H846	9/13(水)、9/14(木)	P20
	実践建築設計2次元CAD技術(利用編)	8,500円	10名	H847	9/23(土)、9/24(日)	P20
	高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術	8,500円	10名	H601	4/22(土)、4/29(土)	P20
	実践建築設計2次元CAD技術(活用編)	8,500円	10名	H854	5/16(火)、5/17(水)	P21
	実践建築設計2次元CAD技術(活用編)	8,500円	10名	H855	8/26(土)、8/27(日)	P21
	実践建築設計2次元CAD技術(活用編)	8,500円	10名	H856	10/11(水)、10/12(木)	P21
	実践建築設計2次元CAD技術(活用編)	8,500円	10名	H857	10/21(土)、10/28(土)	P21
	木造住宅の基本計画技術	8,500円	10名	H812	5/20(土)、5/27(土)	P21
	実践建築設計3次元CAD技術	8,500円	10名	H834	6/24(土)、6/25(日)	P22
	実践建築設計3次元CAD技術	8,500円	10名	H835	9/9(土)、9/10(日)	P22
	実践建築設計3次元CAD技術	8,500円	10名	H836	11/7(火)、11/8(水)	P22
	実践建築設計3次元CAD技術	8,500円	10名	H837	12/9(土)、12/10(日)	P22
	住宅の色彩計画実践技術(建築のイメージスケール分析)	11,000円	10名	H621	7/11(火)、7/12(水)	P22
	バリアフリー住宅の設計実践技術	8,500円	10名	H611	8/5(土)、8/6(日)	P23
	木造住宅における壁量計算技術	12,000円	10名	H501	9/2(土)、9/9(土)	P23
壁装施工の実践技術	16,500円	10名	H351	10/7(土)、10/8(日)、10/14(土)	P24	
インテリアパース作成実践技術	9,000円	10名	H631	10/24(火)、10/25(水)	P24	
省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術	9,000円	10名	H822	11/3(金・祝)、11/4(土)	P25	
住宅建築測量技術	9,500円	10名	H721	11/11(土)、11/18(土)	P25	
BIMを用いた建築生産設計技術	NEW 8,500円	10名	H701	3/2(土)、3/9(土)	P26	
電気	シーケンス制御による電動機制御技術	11,000円	10名	E102	9/20(水)、9/21(木)	P26
	実践的PLC制御技術	10,500円	10名	E310	11/6(月)、11/7(火)	P27
	PLCによるタッチパネル活用技術	10,500円	10名	E311	12/7(木)、12/8(金)	P27

※日程など、予告なく変更する場合があります。

お申込み方法

お申込みは定員に達するまで先着順で受け付けていただいております。お申込み時点での空席状況については、お電話でお問合せの上、開講日の21日前までにお申込みください。

STEP1

お申込み(コース開講日の21日前までに)

「受講申込書」をポリテクセンター奈良セミナー担当あてにFAX又は電子メールで送信してください。
※受講申込書はP31です。ホームページからもダウンロードできます。

奈良 ポリテク セミナー 検索

STEP2

「請求書」「受講票」の送付

コース開講日前に「請求書」「受講票」をお送りします。
お申込みの内容にお間違いがないかご確認ください。

STEP3

受講料のお振込み(コース開講日の14日前までに)

開講日の14日前までに、受講料のお振込みをお願いします。
ただし、振込手数料はお振込み人の負担とさせていただきます。
振込先は請求書に記載していますのでご確認ください。
※現金受渡しの取り扱いはありません。

COMPLETE

受講受付の完了

【ご留意事項】

- (1) セミナー当日は、受講票を必ずご持参ください。
- (2) 定員に対して、応募者が少ない場合は、コース日程を変更したりやむなく中止する場合があります。
- (3) 受講料には消費税を含んでおります。ただし、振込手数料は別途ご負担をお願いします。
- (4) 受講者の変更・取消をされる場合は、「受講者変更・取消届」(P32)をFAX又は電子メールで送信してください。

なお、コース開講日の14日前(土日・祝日を含む)を過ぎてからのキャンセルは、受講料の全額をご負担いただきます。

アンケートのご協力について

全てのコースについて、受講者及びその事業主の方に対し、コース内容に関する満足度等についてのアンケート調査の回答をお願いしております。

よくあるご質問

Q1 奈良県外からの申込みは可能ですか？

お申込み可能です。

Q2 訓練の受講に条件はありますか？

受講対象者を推奨しているコースもありますが、どなたでもお申込みいただけます。詳しくは、各コースの案内をご覧ください。
また、開講日の14日前までに受講料の振込みが必要です。

Q3 定員を超える数の従業員にセミナーを受講させることはできますか？

ご相談に応じて、オーダーメイドセミナーとして、別途設定させていただくことが可能です。

Q4 受講申込書に生年月日を入力する必要はありますか？

所定の要件を満たした方に発行する能力開発セミナーの修了証及び受講記録の管理のために必要となりますので、ご協力をお願いします。

Q5 申し込んだ後で受講者の変更はできますか？

同一企業内での受講者の変更は可能です。「受講者変更・取消届(P32)」をFAXにてお送りください。

Q6 既に支払った受講料を他のコースに振り替えることは可能ですか？

受講料を他コースへ振り替えることはできません。セミナー開講日の14日前までにキャンセルをお申し出いただければ、一旦返金いたします。改めて、他コースへのお申込みとお振込みをお願いします。

Q7 受講する際の服装について、指定がありますか？ また、作業服が必要な場合は、着替える場所がありますか？

受講するコースによっては、作業服等をご用意いただく場合があります。詳しくは、各コースのご案内に記載している持参品欄をご覧ください。
なお、作業服が必要な場合は、更衣室をご用意します。事前にご連絡ください。

Q8 受講した証明は何かありますか？

所定の要件を満たした方には、セミナー最終日に修了証を発行します。

Q9 修了証の発行要件はありますか？

修了証の発行には、出席時間が12時間以上かつ、計画時間数の80%以上の出席が必要となります。そのため、訓練時間が12時間の場合は、全時間の出席が必要となります。

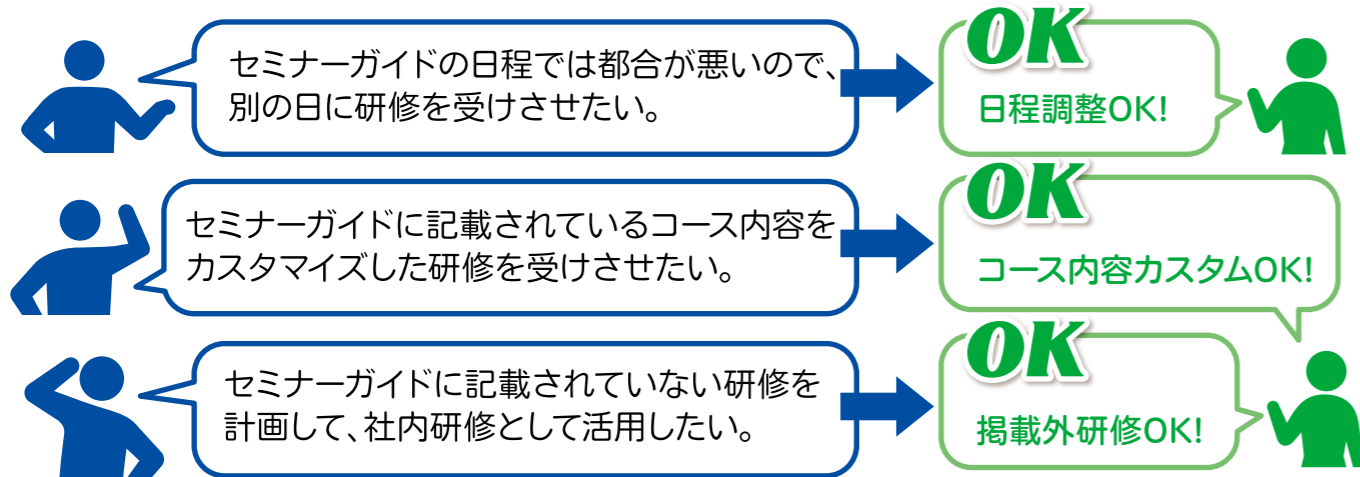
Q10 受講後に何か手続きはありますか？

受講者皆様にアンケートをお願いしております。また、会社の指示による受講の場合は、事業主の方にもアンケートをお願いしておりますので、ご協力をお願いします。

本誌に掲載されている以外のセミナーもご相談いただけます。

オーダーメイドセミナー

事業主の方の声



貴社のご要望にマッチしたセミナーを提案いたします!

対応分野

機械系(加工、溶接等)、電気系、建築系、生産管理系、業務改善、品質管理系 など

- ※訓練時間は12時間以上(6時間×2日間を基本)などの諸条件があります。
- ※受講料はP9以降の各コースの内容を参考にしてください。
- ※ご相談内容によっては対応できない場合があります。

能力開発セミナー活用事例①

【令和3年度実績】

- ◎ ご利用企業:株式会社ジェイテクトサーモシステム (旧社名 光洋サーモシステム株式会社)
- ◎ 実施場所:ポリテクセンター奈良(各教室/実習場)
- ◎ 活用コース:TIG溶接技能クリニック

溶接の現場力強化及び技能継承をめざすセミナーです。現在の習熟度を確認した上で、技能高度化に向けたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と、実際に起こりうる品質上の問題点の把握や解決手法を習得します。



ご利用いただけるその他のサービス

1 施設利用のご案内

企業や事業主団体が、教育訓練等の人材育成を目的とした研修等の環境を必要とする場合に、当センターの教室をご利用いただけます。実習場、訓練用機器等のご利用を希望される場合は、当センターの指導員が指導する研修等に限りお使いいただけます。

ご利用を希望される場合には、事前にご相談の上、お申込みください。

- ※実習場、利用可能機器、利用料金等の詳細につきましては、別途お問合せください。
- ※訓練用機器の利用料は、機器の電気容量等をもとに定めた実費相当分をご負担いただけます。
- ※実習場、訓練用機器等のご利用にあたっては、安全確保のため当センター指導員の指導を条件としていますので、利用される方に講師料をご負担いただけます。



2 人材をお探しの事業主の方向けのサービス

ポリテクセンター奈良では、求職者の方向けに6か月間の職業訓練(機械、溶接、建築、電気)を実施しております。職業訓練を修了した方は、受講したコースの基礎的な技能・技術を身につけています。採用をお考えの際は、当センターの訓練生または修了生の採用を是非ご検討ください。

① 企業への「訓練生情報」誌の送付

訓練コースの内容、訓練生の入所状況等を企業の人事担当者に紹介しています。年間を通じて発送していますので、発送を希望される場合はお電話にてお申込みください。

② 企業からの求人の受付

訓練生及び修了生に対して、企業が公開する求人票の紹介を行っています。ハローワークで登録された求人票を当センターあて送付していただけます。詳細はお電話にてお問合せください。

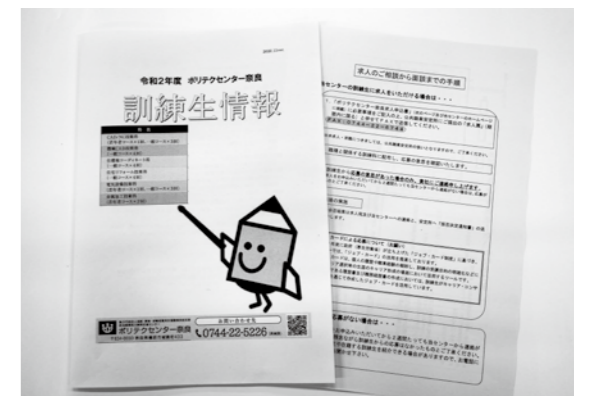
③ 企業説明会の開催

求人企業と訓練生との、ミスマッチの無い採用と就職の促進を目的に、企業説明会を開催しています。

お気軽に、お問合せください。

お問合せ先

ポリテクセンター奈良 訓練課
TEL 0744-22-5226



セミナー受講マップ(機械・溶接分野)

機 械

設計分野

- コース番号:M361 P10
機械設計のための総合力学
- コース番号:M365 P17
実践熱力学活用技術
- コース番号:M706 P12
生産現場に活かす品質管理技法
- コース番号:M161 P9
実践機械製図
- コース番号:M105 P11
2次元CADによる機械製図技術
- コース番号:M115 P16
設計者CAEを活用した構造解析
- コース番号:M101 P14
設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術
- コース番号:M155 P16
設計に活かす3次元CADアセンブリ技術

加工分野

- コース番号:M261 P12
切削加工の理論と実際
- コース番号:M231 P15
工具研削実践技術
- コース番号:M201、M202 P9
旋盤加工技術(精密加工技術編)
- コース番号:M301 P13
NC旋盤プログラミング技術
- コース番号:M321 P14
カスタムマクロによるNCプログラミング技術
- コース番号:M221 P10
フライス盤加工技術(精密加工技術編)
- コース番号:M311 P13
マシニングセンタプログラミング技術

測定・保全分野

- コース番号:M501、M502 P11
精密測定技術
- コース番号:M411 P17
空気圧実践技術
- コース番号:M520 P15
生産現場の機械保全技術

溶 接

- コース番号:M950 P19
設計・施工管理に活かす溶接技術
- コース番号:M920 P19
被覆アーク溶接技能クリニック
- コース番号:M931、M932 P18
半自動アーク溶接技能クリニック
- コース番号:M941、M942 P18
ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

セミナー受講マップ(建築・電気分野)

建 築

設計分野

- コース番号:H812 P21
木造住宅の基本計画技術
- コース番号:H822 P25
省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術
- コース番号:H601 P20
高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術
- コース番号:H611 P23
バリアフリー住宅の設計実践技術
- コース番号:H844、H845、H846、H847 P20
実践建築設計2次元CAD技術(利用編)
- コース番号:H854、H855、H856、H857 P21
実践建築設計2次元CAD技術(活用編)
- コース番号:H834、H835、H836、H837 P22
実践建築設計3次元CAD技術
- コース番号:H701 P26
BIMを用いた建築生産設計技術
- コース番号:H621 P22
住宅の色彩計画実践技術(建築のイメージスケール分析)
- コース番号:H631 P24
インテリアパース作成実践技術

構造計画・施工分野

- コース番号:H501 P23
木造住宅における壁量計算技術
- コース番号:H721 P25
住宅建築測量技術
- コース番号:H351 P24
壁装施工の実践技術

電 気

制御分野

- コース番号:E102 P26
シーケンス制御による電動機制御技術
- コース番号:E310 P27
実践的PLC制御技術
- コース番号:E311 P27
PLCによるタッチパネル活用技術

コース番号
M161

実践機械製図

NEW

▶ 機械製図の知識を習得したい方

日程 4/17(月)・18(火)・19(水)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 13,000円

持参品 筆記用具、作業帽(実習場見学用)

訓練日数

3日間

訓練時間

18時間



▲【M161】講義の一場面「断面図」

コース概要

機械設計/機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた設計現場で求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を実習を通して習得する。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①コース概要
- ②図形の表し方
- ③寸法記入
- ④寸法公差・幾何公差
- ⑤表面性状
- ⑥課題演習

使用機器 製図機器、製図用具一式

コース番号
M201
M202

旋盤加工技術(精密加工技術編)

▶ 機械加工作業に従事する方、ノギスおよびマイクロメータによる測定ができる方

日程 [M201] 5/17(水)・18(木)・19(金) [M202] 11/7(火)・8(水)・9(木)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 14,000円

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)

訓練日数

3日間

訓練時間

18時間



▲普通旋盤 (DMG MORI LEO 80A)

コース概要

部品加工や治工具製作における旋盤作業の技能高度化をめざして、加工方法の検討や段取り等を通して、実践的な旋盤作業(外径切削)に関する問題解決能力を習得します。

受講者の声

- 軽く使用したことがあるだけで、1から加工することがなかった。しかし今回の講習を通じて、基礎から学べたと感じた。
- 旋盤加工は経験無かったので、これからの仕事の幅が広がった。
- 今までは、他の人に任せていた旋盤加工を基礎から、丁寧に教えて頂いたことで、自分でも出来るようになったと思う。

カリキュラム

- ①切削加工概論
- ②芯だし作業
- ③高精度部品の加工工程
- ④精密加工実習
- ⑤仕上げ面精度の確認・評価

使用機器 普通旋盤、各種切削工具、各種測定機器、表面粗さ測定機、関数電卓

コース番号
M221

フライス盤加工技術(精密加工技術編)

▶ 機械加工作業に従事する方、ノギスおよびマイクロメータによる測定ができる方

日程 5/23(火)・24(水)・25(木)・26(金)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 18,000円

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)

訓練日数

4日間

訓練時間

24時間



▲立形フライス盤 (IWASHITA 2VB)

コース概要

部品加工や治工具製作におけるフライス盤作業の技能高度化をめざして、加工方法の検討や段取り等を通して、実践的なフライス盤作業に関する問題解決能力を習得します。

受講者の声

- 技術面が身に付く事で今後の業務の幅が広がる。

カリキュラム

- ①切削加工概論
- ②高精度部品の加工工程
- ③精密加工実習(正面フライスによる六面体加工・エンドミルによる直溝・勾配溝加工と嵌合わせ)
- ④製品評価

使用機器 立形フライス盤、各種切削工具、各種測定機器、表面粗さ測定機、関数電卓

コース番号
M361

機械設計のための総合力学

NEW

▶ 機械設計製図関連業務に従事する方、または機械設計技術を学びたい方

日程 7/18(火)・19(水)・20(木)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 10,500円

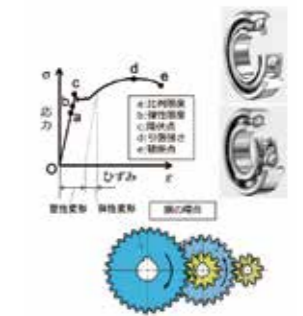
持参品 筆記用具、関数電卓(貸出可)

訓練日数

3日間

訓練時間

18時間



▲実習課題「応力-ひずみ線図」

コース概要

機械の力学や材料力学、また機械要素設計(ねじ・軸・軸受・歯車)など、詳細設計に必要な力学全般を習得することにより、設計力向上を目指します。また、単に計算式を扱うのではなくその意味を理解することにより、問題解決力を養います。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①機械の力学
- ②材料の静的強度設計
- ③機械要素設計(ねじ、軸、軸受、歯車)
- ④機械設計練習課題

使用機器 関数電卓

コース番号 M105 2次元CADによる機械製図技術 **NEW**

▶ 2次元CADを使用されている方、または使用を検討されている方

日程 7/26(水)・27(木)・28(金)
実施時間 9:00~16:45
定員 10名 受講料 16,500円
持参品 筆記用具
訓練日数 3日間
訓練時間 21時間



▲AutoCADを用いた作図の様子

コース概要
機械設計における2次元CADの効果的な活用と、これによる生産性の向上をめざして、使用環境の構築、および効率的な操作法を習得します。

受講者の声
※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

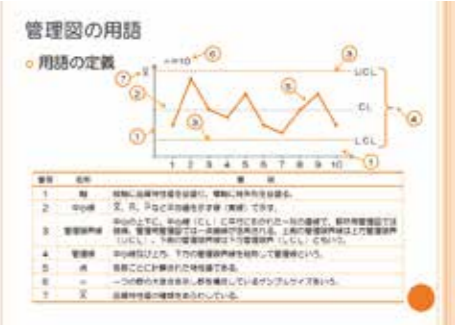
- カリキュラム**
- ①2次元CADの概要とデータ管理について
 - ②設計・製図作業効率化のためのポイント
(1)画層設定とテンプレートの管理
(2)2次元CADの操作法(作図機能、編集機能、応用作図機能)
(3)2次元CADの効果的活用法(ブロック機能、他)
 - ③課題実習

使用機器 パソコン、2次元CADシステム (AutoCAD)

コース番号 M706 生産現場に活かす品質管理技法 **NEW**

▶ 生産効率や品質向上に関し業務改善等の業務に従事する技能・技術者。設計・製造・品質管理等、生産にかかわるすべての業務に従事している方、または検討されている方

日程 9/7(木)・8(金)
実施時間 9:30~16:30
定員 10名 受講料 8,000円
持参品 筆記用具、関数電卓(貸出可)
訓練日数 2日間
訓練時間 12時間



▲講義の一場面「管理図の用語」

コース概要
品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた科学的な管理手法を通して、統計的手法を活用した品質管理の各種手法について習得する。

受講者の声
●業務の中であいまいに行っていた事の整理ができ、改める必要がある点が明確になった。明日にでも使える手法があり、ためになった。
●顧客が日頃どのように業務されているか又は考え方などの理解のヒントになった。工程指数の日本より海外の考えという事、又ばらつきが起きた際、データの表し解釈しようと思います。
●まだ生産管理を専門にできる立場ではないですが、これからの現場で大切な知識が身についた。

- カリキュラム**
- ①製造ラインにおける分散と標準偏差
 - ②正規分布
 - ③推測統計
 - ④管理図を活用した製造工程の状態分析
 - ⑤受講者の製造現場で発生している品質管理上の問題点の整理

使用機器 関数電卓、タブレット

コース番号 M501 M502 精密測定技術 **NEW**

▶ 機械加工作業及び測定・検査業務に従事する方、測定について学びたい方

日程 [M501] 8/9(水)・10(木) [M502] 2/21(水)・22(木)
実施時間 9:30~16:30
定員 10名 受講料 8,000円
持参品 筆記用具、作業服(上着のみ可)
訓練日数 2日間
訓練時間 12時間



▲マイクロメータを用いた加工部品の外径測定

コース概要
機械部品製造における機械加工及び測定・検査作業の技能高度化をめざして、製造現場で用いられる測定機器の最適な選択と能率的計測技能・技術を習得します。

受講者の声
●理論を整理出来、現場で仕事の精度につながると思った。
●小さな変化でも精度に影響を与えてしまう事がわかり、勉強になった。計測器使用後は、必ずゼロ点を確認する事が重要である事が理解できた。
●特にノギス、マイクロ測定で不安があった部分が解消できました。ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、シリンダゲージについても、これから作業に活かしていきたいと思います。
●計測のしくみや理論を知る事で生産現場での計測の正確さや精度の向上になる。

- カリキュラム**
- ①測定・検査の概論
 - ②各種測定器の原理と測定方法
 - ③測定誤差について
 - ④間接測定
 - ⑤長さ測定実習(マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ、ダイヤルゲージ)

使用機器 ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、定盤、シリンダゲージ

コース番号 M261 切削加工の理論と実際 **NEW**

▶ 切削理論を習得したい方

日程 9/14(木)・15(金)
実施時間 9:30~16:30
定員 10名 受講料 9,000円
持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)
訓練日数 2日間
訓練時間 12時間



▲実習の様子「切削条件による切りくずの違い」

コース概要
機械加工の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けた切削検証実習を通して、機械加工の理論と実際との相違点を理解し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得する

受講者の声
※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

- カリキュラム**
- ①コース概要
 - ②切削理論
 - ③切削検証実習
(1)実習1 旋盤加工
(2)実習2 ミーリング加工
 - ④検証実習データのまとめと考察
 - ⑤まとめ

使用機器 普通旋盤、マシニングセンタ、表面粗さ測定器、ダイヤルゲージ、各種切削工具、関数電卓

コース番号
M301

NC旋盤プログラミング技術

▶機械加工作業に従事する方、NC旋盤のプログラミングについて学びたい方

日程 9/19(火)・20(水)・21(木)・22(金)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 17,500円

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)

訓練日数

4日間

訓練時間

24時間



▲NC旋盤 (TAKISAWA TCN-2000CM L6)

コース概要

NC機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。

- 何となく(感覚)でやっていた部分もあるから、理論的に知れて良かった。
- 全ては理解できなかったですが、仕事に使う所は勉強出来ました。会社に戻って、再度見直します。今回はありがとうございました。
- 今までしてきた技術について、掘り下げて知れた。
- これまでプログラムを見ても分からなかったが、セミナー受けた後だと何をしているのか分かるようになった。

受講者の声

カリキュラム

- ①概要
- ②各種機能とプログラム作成方法
- ③プログラミング課題実習
- ④加工の検証と評価

使用機器 NC旋盤、パソコン、各種切削工具、各種測定機器、関数電卓

コース番号
M321

カスタムマクロによるNCプログラミング技術

NEW

▶マクロプログラミングについて学びたい方、マシニングセンタプログラミング技術を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

日程 10/11(水)・12(木)・13(金)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 11,500円

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)

訓練日数

3日間

訓練時間

18時間



▲講義の一場面「制御指令」

コース概要

NC機械加工の生産性の向上をめざして、効率化に向けたプログラム作成実習を通して、NCのカスタムマクロを理解し、段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの手法を習得する。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①カスタムマクロとは
 - ②マクロプログラムの機能
 - ③システム変数
 - ④マクロプログラムの呼び出し方法
 - ⑤その他の機能と注意点
 - ⑥課題演習、まとめ
- ※FANUCのマクロプログラムについての内容です。

使用機器 パソコン(シミュレーションソフト(NCVIEW))、NC旋盤、マシニングセンタ、関数電卓

コース番号
M311

マシニングセンタプログラミング技術

▶機械加工作業に従事する方、マシニングセンタのプログラミングについて学びたい方。

日程 10/3(火)・4(水)・5(木)・6(金)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 17,000円

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)

訓練日数

4日間

訓練時間

24時間



▲マシニングセンタ (MAZAK FJV200-II)

コース概要

NC機械加工の生産性向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。

- プログラミングをあらためて1から学び分からないまま仕事していたので納得する事ができた。
- EIAプログラムの仕組みだけでなく、面取り加工時の深さの計算とプログラム方法などを知れた。
- 今まで加工をしていた知識で動き方は分かっていたも、しっかり学んで良い復習になった。
- プログラムの知識がなかったので、今回のセミナーで、普段の作業で作っていたプログラムの意味を理解する事ができた。

受講者の声

カリキュラム

- ①概要
- ②各種機能とプログラム作成方法
- ③プログラミング課題実習
(平面加工・輪郭加工・ポケット加工・穴あけ加工・ボーリング加工)
- ④加工の検証と評価

使用機器 マシニングセンタ、パソコン、各種切削工具、各種測定機器、関数電卓

コース番号
M101

設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術

▶3次元CADを使用されている方、または使用を検討されている方

日程 10/17(火)・18(水)・19(木)・20(金)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 21,500円

持参品 筆記用具

訓練日数

4日間

訓練時間

24時間



▲フィーチャーモデリング演習

コース概要

製品設計業務における効率的な設計作業と設計の高付加価値化と生産性の向上をめざして、「製品(部品)機能=フィーチャー」と捉えた活用方法、組立設計と図面の活用および設計検討項目の検証方法を習得します。

受講者の声

- 設計の基本的な考え方、SolidWorksの操作法を知ることができたので、業務を円滑に行うことが可能となった。
- 会社にSolidWorksがあるが、使用したことがない。学ぶきっかけがないと、触ることもなかったと思う。
- 3Dの図面を作成した事がなかったので、今回のセミナーで新たなスキルを身に付けられ、設計業務で役立てられそう。
- 3DCADに関しては全く知識がなかったので、今回受講し新たな知識を得ることができ、社内での業務に役立てたいと思いました。

カリキュラム

- ①設計とは
- ②モデリング3カ条
- ③設計変更を考慮したモデリング
- ④アセンブリ
- ⑤図面作成

使用機器 パソコン、3次元CADシステム(SOLIDWORKS)

コース番号 **M520** **生産現場の機械保全技術**

▶ 機械保全について基本から学びたい方

日程 **10/19(木)・20(金)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **8,000円**

持参品 作業着(上着のみ)・作業帽・筆記用具

訓練日数 **2日間**
訓練時間 **12時間**



▲普通旋盤の構造(機械要素)

コース概要

生産機械に用いられる、伝動装置、油圧機器に関して、未然にトラブルを防ぐための日常点検に不可欠な、機械の正常な状態の把握、早期に異常を発見するための定量的な評価方法(温度、振動等)を習得します。

受講者の声

- 多くの設備を扱っているが、メンテナンスはメーカー任せ。故障したら修理。自主保全の知識・技術を更に深めたい。
- 仕事で機械保全に関する体系だった説明を受けてこなかったのが、知れてよかった。
- これまで経験したことのない保全業務にこれから携わるにあたり、今回のセミナーの内容が参考になりました。
- 機器のメンテナンスを行う時に役に立てれます。

カリキュラム

- ①締結要素(ボルト・ナット)に関する保全
- ②伝達系機械要素(転がり軸受、歯車等、Vベルト、チェーン)の保全
- ③油圧機器の保全
- ④密封装置について

使用機器 トルクレンチ、伝動実習装置、油圧実習装置、タブレット

コース番号 **M155** **設計に活かす3次元CADアセンブリ技術**



▶ 「設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術」を受講された方、または3次元CAD(SOLIDWORKS)を使用されている方

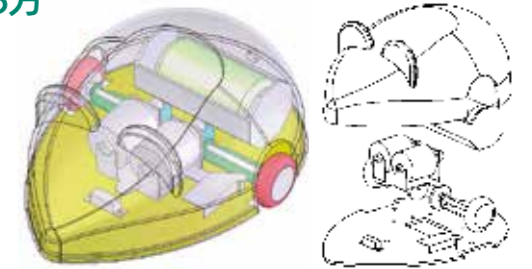
日程 **11/27(月)・28(火)・29(水)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **17,500円**

持参品 筆記用具

訓練日数 **3日間**
訓練時間 **18時間**



▲実習課題「アセンブリ組立て」(左)「アセンブリ分解図」(右)

コース概要

機械設計業務の生産性向上をめざして、製品開発時の効率化、最適化(改善)に向けた、類似設計や新規開発時の効果的な検証ツールと「アセンブリ=機能展開」と捉えた設計手法や図面を活用した検証方法を習得する。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①設計とは
- ②アセンブリを利用した製品設計
- ③設計検証実習
- ④構想設計実習(アイディア、構想図、樹形図等)
- ⑤設計変更実習

使用機器 パソコン、3次元CADシステム(SOLIDWORKS)

コース番号 **M231** **工具研削実践技術**



▶ 機械加工業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

日程 **11/20(月)・21(火)・22(水)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **8名** 受講料 **14,500円**

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)

訓練日数 **3日間**
訓練時間 **18時間**



▲実習の様子「ドリル研削」

コース概要

切削工具研削の現場力強化をめざして、工具研削の技能高度化に向けた工具再研削および加工評価実習を通して、研削盤や砥石の選択、再研削の方法と再研削工具の性能評価するための技能・技術を習得する。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①工具活用技術
- ②研削技術実習(ドリル研削法)
- ③工具研削および加工評価実習

使用機器 両頭研削盤、ボール盤、ドリル、各種測定機器、関数電卓

コース番号 **M115** **設計者CAEを活用した構造解析**



▶ 「設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

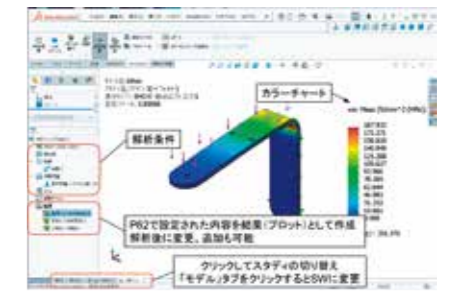
日程 **1/23(火)・24(水)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **8,000円**

持参品 筆記用具、関数電卓(貸出可)

訓練日数 **2日間**
訓練時間 **12時間**



▲実習課題(解析例)

コース概要

構造解析(強度剛性解析)の理論及び解析結果の評価方法を理解し、設計プロセスの中でCAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウや技術を習得します。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①設計とCAEの関わり
- ②解析の流れ
- ③解析結果の評価と注意点
- ④力学計算による理論値との比較
- ⑤応力集中部の解析
- ⑥モデルの簡略化
- ⑦アセンブリの解析

使用機器 3次元CADシステム(SOLIDWORKS)、SOLIDWORKS SIMULATION

コース番号
M411 **空気圧実践技術**

▶ 空気圧装置の組立・保全業務などに従事する方、
空気圧装置について学びたい方

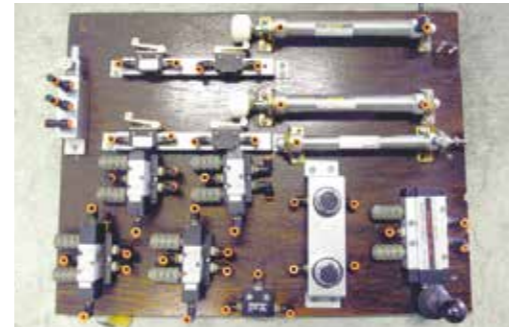
日程 **2/14(水)・15(木)・16(金)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **10,000円**

持参品 筆記用具、作業服(上着のみ可)

訓練日数
3日間
訓練時間
18時間



▲実習で用いる空気圧トレーニングキット

コース概要 空気圧システムの概要から、簡単な回路作成までを実技と学科を通して習得します。

受講者の声

- 今回受講した空気圧でしたが、電気回路も受講してみたい。機会があればまた参加します。
- 空気圧に関して今まで学びがなく知識がなかったが、今回基礎から学ぶことができた。
- 1つ1つ丁寧に説明していただいた。実務が良かった。

カリキュラム

- ①空気圧の概要
- ②空気圧機器の構成
- ③空気圧機器の制御
- ④総合課題

使用機器 空気圧トレーニングキット、空気圧機器カットモデル等、タブレット

コース番号
M365 **実践熱力学活用技術**

NEW

▶ 機械の業務に従事している方

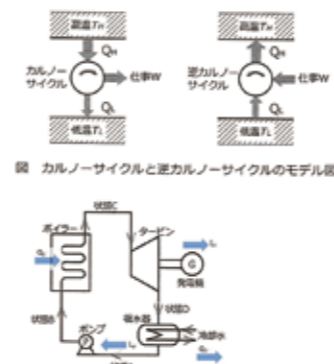
日程 **2/29(木)・3/1(金)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **9,500円**

持参品 筆記用具、関数電卓(貸出可)

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲実習課題例「カルノーサイクルと逆カルノーサイクルのモデル図」

コース概要 機器の熱対策や適正な回路設計による省エネ化など、熱流体工学に基づく製品開発・設計を行うことができるように、熱力学の基礎知識を習得します。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①熱力学概論
- ②エネルギー変換の実際と活用
- ③熱効率改善とトレードオフ
- ④課題実習

使用機器 関数電卓、タブレット

コース番号
M931
M932 **半自動アーク溶接技能クリニック**

▶ 半自動溶接を学ばれたい作業員や管理者など

日程 **【M931】6/17(土)・18(日)** **【M932】12/2(土)・3(日)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **14,500円**

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲半自動炭酸ガスアーク溶接実習の様子

コース概要 半自動炭酸ガスアーク溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接作業の技能の習得をめざして、溶融池の制御や電流、電圧、速度などの各種溶接条件についての理解を深め、課題実習を通してそれぞれの施工時における問題点を把握し、実践的スキル及び作業要領を習得することを目標とします。

受講者の声

- 使い方の分からなかった設備の使用方法が分かりました。
- 「ガウジング」というものを初めて知りました。
- 教え方等大変ためになった。
- 溶接をした事はあっても電気の調整が分からなかったので教えていただいて勉強になりました。

カリキュラム

- ①マグ溶接の実用知識
- ②溶接欠陥の種類と注意点
- ③各種姿勢の溶接
- ④溶接欠陥の発生原因と防止策

使用機器 炭酸ガス溶接機(ダイヘンDM-350)

コース番号
M941
M942 **ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック**

▶ ステンレスのTIG溶接(アルゴン溶接)を学ばれたい作業員や管理者など

日程 **【M941】6/29(木)・30(金)** **【M942】11/13(月)・14(火)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **15,000円**

持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲TIG溶接実習の様子

コース概要 ステンレス鋼のTIG溶接による溶接施工の業務において、知っておくと役に立つ知識や自身の目的に応じた溶接技能を習得できます。

※実習で使用する材料は、SUS304板材(板厚1.0~3.0mm)となります。

受講者の声

- 同じ溶接でも今まで経験したことのない技術に触れられて、その違いを理解できた。
- 今までの知識以外の事を学ぶことができました。
- 会社で使われている品の名前や機械や部品の名前を知ることが出来た。

カリキュラム

- ①TIG溶接法と機器
- ②溶接欠陥の種類と注意点
- ③ステンレス鋼の溶接特性と施工法
- ④課題実習

使用機器 TIG溶接機

コース番号
M950

設計・施工管理に活かす溶接技術

NEW

▶ 製造工程で溶接が含まれる機械の設計に携わる方

日程 10/14(土)・15(日)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 14,000円
持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲断面形状

コース概要

座学による溶接関連知識の習得、及び溶接の実体験を通じて溶接技術の要点を理解し、適切な設計、溶接指示、トラブル対処、品質改善などができる技術を習得します。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。
本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ① 溶接法及び溶接機器
- ② 金属材料の溶接性ならびに溶接部の特徴
- ③ 溶接構造の力学と設計
- ④ 溶接施工実習

使用機器 半自動アーク溶接機、TIG溶接機

コース番号
M920

被覆アーク溶接技能クリニック

▶ 被覆アーク溶接を学ばれたい作業員や管理者など

日程 10/28(土)・29(日)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 14,000円
持参品 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲被覆アーク溶接実習の様子

コース概要

被覆アーク溶接作業で必要とされる、各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接を行い、溶融池の制御のための運棒や電流、速度などの各種条件を理解し、実践的スキル及び作業要領を習得することを目標とします。

受講者の声

- 新たに被覆アークの技能を教わる事ができた。
- 会社での練習の時間があまりとれないので、教わる機会が少なかった。

カリキュラム

- ① 被覆アーク溶接棒の種類と特徴
- ② 溶接欠陥の種類と注意点
- ③ 各種姿勢の溶接
- ④ 溶接欠陥の発生原因と防止策

使用機器 被覆アーク溶接機

コース番号
H844 H846
H845 H847

実践建築設計2次元CAD技術(利用編)

▶ 2次元CAD(Jw_cad)の各コマンド操作から学びたい方

日程 [H844] 4/11(火)・12(水) [H845] 7/15(土)・16(日)

[H846] 9/13(水)・14(木) [H847] 9/23(土)・24(日)

実施時間 9:30~16:30
定員 10名 受講料 8,500円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲Jw_cadを用いた作図事例(平面図)

コース概要

建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声

- 最近、仕事で図面をお願いされていたので、その他の勉強をさせていただきました。
- 毎日さわるソフトではないので、自分だけでは機能が分かりにくかった。
- わすれていた事を思い出すことができた。
- 今までの作業を早く進められるようになった。
- 時短になるコマンドややり方が実践的で分かりやすかった。

カリキュラム

- ① コース概要及び留意事項
- ② 作図コマンド概要
- ③ 建築一般図と詳細図
- ④ 種々の図面の構築手法
- ⑤ 図面作成実習
- ⑥ まとめ

使用機器 パソコン、2次元CAD (Jw_cad)

コース番号
H601

高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術

▶ 建築関連業務に従事し、高齢者配慮の住宅改修について学びたい方又はご興味のある方

日程 4/22(土)・29(土)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 8,500円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲実習中に使用する体験用車椅子

コース概要

建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた設計実習を通して高齢者配慮住宅のリフォーム計画技術を習得します。

受講者の声

- 聞きたい事がたくさん聞けた。

カリキュラム

- ① コース概要及び留意事項
- ② 高齢者社会と居住環境
- ③ 医療の関係者からみた高齢者への取り組み
- ④ 高齢者対応空間と住宅設備機器
- ⑤ 高齢者に配慮したリフォーム計画

使用機器 パソコン、車椅子

コース番号 H854 H856 H855 H857 **実践建築設計2次元CAD技術(活用編)**

▶2次元CAD(Jw_cad)の各種コマンド操作ができる方

日程 **[H854]** 5/16(火)・17(水) **[H855]** 8/26(土)・27(日)
[H856] 10/11(水)・12(木) **[H857]** 10/21(土)・28(土)

実施時間 **9:30~16:30**
 定員 **10名** 受講料 **8,500円**
 持参品 筆記用具

訓練日数 **2日間**
 訓練時間 **12時間**



▲Jw_cadを用いた作図事例(断面図)

コース概要 建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声
 ●1つ1つ、その都度わからなかった事に質問・操作者の始動が頂けて有難かった。
 ●完全には覚えきれてないので同じ研修をもう一度繰返し受けたいと思っている。

カリキュラム
 ①コース概要及び留意事項
 ②建築一般図と詳細図
 ③種々の図面の構築手法
 ④図面作成実習
 ⑤まとめ

使用機器 パソコン、2次元CAD (Jw_cad)

コース番号 H834 H836 H835 H837 **実践建築設計3次元CAD技術**

▶建築設計に関する基礎知識を有している方

日程 **[H834]** 6/24(土)・25(日) **[H835]** 9/9(土)・10(日)
[H836] 11/7(火)・8(水) **[H837]** 12/9(土)・10(日)

実施時間 **9:30~16:30**
 定員 **10名** 受講料 **8,500円**
 持参品 筆記用具

訓練日数 **2日間**
 訓練時間 **12時間**



▲3Dマイホームデザイナーの作図紹介画像

コース概要 建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。

受講者の声
 ●お客様へのプラスαの提案力
 ●実務に直結していて、非常に良い。
 ●営業ツールの充実にプラス

カリキュラム
 ①コース概要及び留意事項
 ②設計条件の設定
 ③構想とエスキス実習
 ④各部材等の入力
 ⑤提案書の作成
 ⑥まとめ

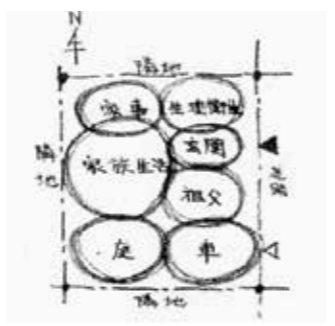
使用機器 パソコン、ソフトウェア (3Dマイホームデザイナー)

コース番号 H812 **木造住宅の基本計画技術**

▶建築計画にご興味のある方

日程 **5/20(土)・27(土)**
 実施時間 **9:30~16:30**
 定員 **10名** 受講料 **8,500円**
 持参品 筆記用具

訓練日数 **2日間**
 訓練時間 **12時間**



▲ゾーニング例

コース概要 住宅計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた設計演習を通して住宅計画技術を習得します。

受講者の声
 ●木造の梁がどこに入るのかを知ることが出来た。
 ●斜線制限を少し理解できたので、これから理解できた部分から少しずつわかるようになれると思う。

カリキュラム
 ①コース概要及び留意事項
 ②設計の概要
 ③住宅設計に関する各種法令と住宅性能
 ④設計条件の設定
 ⑤構想とエスキス実習
 ⑥法規制の検討
 ⑦基本設計図書の作成
 ⑧まとめ

使用機器 パソコン、電卓

コース番号 H621 **住宅の色彩計画実践技術(建築のイメージスケール分析)**

▶インテリアの色彩計画について学びたい方、興味のある方

日程 **7/11(火)・12(水)**
 実施時間 **9:30~16:30**
 定員 **10名** 受講料 **11,000円**
 持参品 筆記用具、インテリアイメージ写真

訓練日数 **2日間**
 訓練時間 **12時間**



▲イメージ提案ボード(参考)

コース概要 住宅計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画実習を通して、計画段階における色彩計画の知識を身に付けて住宅における色彩計画技術を習得する。

受講者の声
 ●お客様のイメージを明確化する際に用いることができると感じた。
 ●お客様へのプレゼン資料として見た目でも分かりやすい。
 ●色を理論で理解することができた。アイデアを色々教えてもらった。
 ●インテリアコーディネーターの資格取得後の実務的な内容を習得できた。

カリキュラム
 ①イメージスケールについて
 ②カラーについて
 ③インテリアイメージ
 ④イメージ分析
 ⑤課題実習

使用機器 配色カード、プレゼンテーションボード、パソコン

コース番号
H611

バリアフリー住宅の設計実践技術

▶ 建築関連業務に従事し、バリアフリー住宅について学びたい方又はご興味のある方

日程 8/5(土)・6(日)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 8,500円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲バリアフリー設備

コース概要

建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたバリアフリー住宅設計実習を通してバリアフリー住宅の設計技術を習得します。

受講者の声

※令和4年度に、当センターとして初めて取り組みましたが、諸事情により実施することができなかったコースです。「受講者の声」はないことをご承ください。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②バリアフリー住宅の概要
- ③高齢者及び障害者の基本的な動作寸法
- ④バリアフリー設計の基準
- ⑤バリアフリー住宅設計

使用機器 パソコン

コース番号
H351

壁装施工の実践技術

▶ 壁装施工について学びたい方、興味のある方

日程 10/7(土)・8(日)・14(土)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 16,500円
持参品 筆記用具、作業服一式

訓練日数
3日間
訓練時間
18時間



▲壁装施工の実演風景

コース概要

建築物における壁装作業の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた各種壁紙を用いた壁装仕上げ作業に関する知識及び技能・技術を習得する。

受講者の声

- 現場で見ているだけだったのと、自分が指示をしてもらいやれた。
- 実践できたのが良かった。

カリキュラム

- ①壁紙施工の概要
- ②施工のポイント
- ③施工実習

使用機器 壁装施工用道具、機器類

コース番号
H501

木造住宅における壁量計算技術

▶ 木造の壁量計算を学ばれたい住宅営業、住宅設計関係の方

日程 9/2(土)・9(土)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 12,000円
持参品 関数電卓、筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲地震により倒壊した木造家屋の現地写真

コース概要

木造住宅の計画・設計業務における品質の向上を目指して、法改正に対応した壁量設計について、設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得できます。

受講者の声

- 今まで専門家まかせにしていたことの一部分を自分でできるようになったので、たいそう役に立った。

カリキュラム

- ①壁量設計技術
- ②耐力壁のバランス検定技術
- ③接合部の設計技術
- ④性能表示による設計技術

使用機器 パソコン

コース番号
H631

インテリアパース作成実践技術

▶ 建築図面の知識を有し、インテリアパースを学びたい方

日程 10/24(火)・25(水)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 9,000円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲内観パースイメージ

コース概要

住宅提案における意匠設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた実務的なパース作成実習を通して、設計段階における効果的なプレゼンテーション手法や住宅インテリアパース作成の実践的な技術を習得する。

受講者の声

- 練習をすれば仕事でも活用できると思いました。
- 営業時、お客様へのアプローチ手段が増えた。
- お客様への説明等、視覚的に分かりやすい。
- 手描きで、これだけのものが描けるなんて、とても良い。インテリアパースを目で見た事はありましたが、知識が無い為、自分に描けるものでない、と思っていました。今回、研修を受講し、分かりやすい説明とこんな風に描かれていたのかとわかれば、私にも描けとても楽しい授業でした。

カリキュラム

- ①インテリアパースの概要
- ②グリッド下敷き作成
- ③簡略一消点図法の演習
- ④着色について
- ⑤課題の作成

使用機器 製図板、製図道具、色鉛筆

コース番号
H822

省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術

▶ 省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画に興味のある方

日程 11/3(金・祝)・4(土)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 9,000円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲省エネ住宅の計画で用いる試料

コース概要

建築設計において生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けた低炭素建築物の新築計画を通して建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準を理解し建築計画手法を習得する。

受講者の声

- 実際の現場でのお話をお聞きすることが出来て良かったです。
- 性能を高めるために必要な事がわかった。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②見直し基準の概要
- ③住宅の省エネルギー基準
- ④仕様基準
- ⑤低炭素建築物の建築計画

使用機器 パソコン

コース番号
H701

BIMを用いた建築生産設計技術

NEW

▶ 建築関連業務に従事し、BIMソフトを学びたい方又はご興味のある方

日程 3/2(土)・9(土)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 8,500円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲BIMを用いたパース図

コース概要

施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたBIMを用いた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

受講者の声

- 令和5年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②BIMの活用方法
- ③生産設計図の作成実習

使用機器 パソコン、BIMソフト(REVIT)

コース番号
H721

住宅建築測量技術

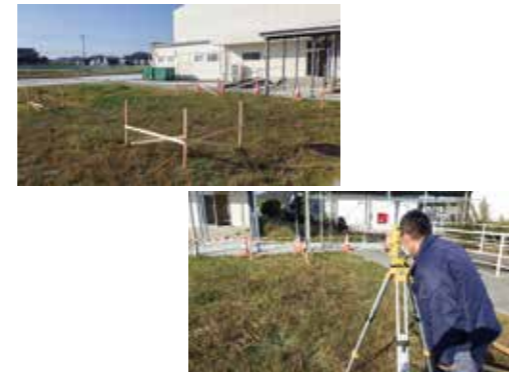
▶ 建築測量に関する基礎知識を有する方

日程 11/11(土)・18(土)

実施時間 9:30~16:30

定員 10名 受講料 9,500円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
12時間



▲丁張設置風景

コース概要

住宅建築における測量技術の現場力強化をめざして、技能高度化に向けたレベル・セオドライトを用いた住宅用丁張設置の実習を通して、丁張設置の実践的技術・技能を習得する。

受講者の声

- 水平レベル、セオドライトを使い実践できて良かった。
- 測量器の設置の仕方は現場で実践できます。
- 基本的なことが学べました。現場で役に立ちます。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②建築丁張の概要
- ③基準杭、建築丁張設置
- ④建築測量実習
- ⑤まとめ

使用機器 オートレベル、セオドライト、関数電卓

コース番号
E102

シーケンス制御による電動機制御技術

▶ 電気技術者のみならず機械技術者の方にも是非知ってもらいたい「シーケンス制御とは…?」を解決したい方

日程 9/20(水)・21(木)

実施時間 9:00~17:30

定員 10名 受講料 11,000円
持参品 筆記用具

訓練日数
2日間
訓練時間
15時間



▲電動機の直入れ運転

コース概要

シーケンス図の読み書きから電動機運転までを配線実習を通して効率よく習得できます。

受講者の声

- 独学では出来ない知識、実践する事で得られる経験が出来た。

カリキュラム

- ①自己保持、インタロック、タイマー回路
- ②直入れ運転
- ③可逆運転

使用機器 実習用制御盤、各種制御機器、三相誘導電動機、テスタ、配線用工具、その他

コース番号
E310

実践的PLC制御技術

▶ 生産設備の設計・施工に関する業務に従事する技能・技術者等であって、PLCに関する実践的技術を習得したい方
※有接点(リレー)シーケンス制御に関する基礎知識をお持ちの方

日程 **11/6(月)・7(火)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **10,500円**

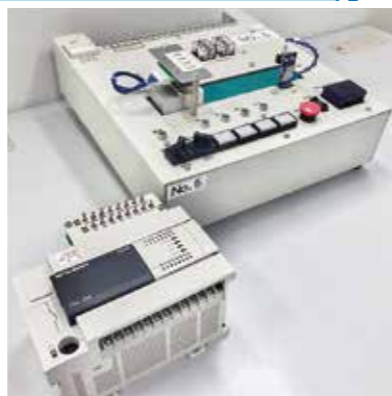
持参品 筆記用具

訓練日数

2日間

訓練時間

12時間



▲PLC付近の配線事例

コース概要

PLCの概要、構成及び選定等の知識ならびに、PLCの入出力配線及びプログラムの作成・変更に関する実践的技術を習得します。

- 工作上、PLCが切っても切れないので、初学ながら、講師の講義を聞くことで理解を深めた。
- 会社で、他の人の作業を見たり、独学であったり、あまり深く知らなかったが、今回のセミナーで基本的操作から問題の解決まで、知識としてや技術として、後に大変生かせることが学べた。
- ラダー図が理解できた事で、PLCの動作の理解が深まった。
- 小さなトラブルでもソフト屋に修理をお願いしていたが、自分で修理できることが増えた。

受講者の声

カリキュラム

- ① PLCの概要、用途
- ② PLCの構成、選定
- ③ 入出力機器の割付・配線
- ④ プログラムの作成・変更
- ⑤ 負荷装置を用いた制御実習

使用機器 PLC(三菱電機FX3U)、パソコン、プログラミングツール(GX Works2(GX Works3))、負荷装置

能力開発セミナー活用事例②

ポリテクセンター奈良では、企業・事業主団体からのさらなるご要望にお応えする、オーダーメイド型能力開発セミナーを実施しています。

「電動機制御におけるトラブル対策」

電気設備保全や電気機器設備保全の現場力強化をめざします。故障対応・予防に向けた電動機始動と速度制御の方法、及びトラブル事例と対策実習を通して、電動機制御におけるトラブル対策について習得します。



「実践的PLC制御技術」



生産システム保全の現場力強化をめざすセミナーです。技能高度化、故障対応・予防に向けた生産システム保全に関する総合実習を通して、PLCをもちいた生産設備設計の実務能力を習得します。

「締結部品の選定・組付け技術」

機械保全の現場力強化をめざすセミナーです。技能高度化、故障対応・予防に向けて締結部の働きや故障原因を把握し、トラブルに対しての原因究明と改善方法を習得します。



コース番号
E311

PLCによるタッチパネル活用技術

▶ 生産設備の設計・施工に関する業務に従事する技能・技術者等であって、タッチパネルに関する実践的技術を習得したい方
※「実践的PLC制御技術」を受講された方、または、同等の知識をお持ちの方

日程 **12/7(木)・8(金)**

実施時間 **9:30~16:30**

定員 **10名** 受講料 **10,500円**

持参品 筆記用具

訓練日数

2日間

訓練時間

12時間



▲作成プログラムによるタッチパネル動作テスト

コース概要

タッチパネルの概要、画面構成及び動作モニタ等の知識ならびに、PLCとタッチパネルの接続及び活用に関する実践的技術を習得します。

- ユーザー様の機械トラブルに対応しやすくなった。
- 体験を通してタッチパネルとPLCを連動させる仕組みを理解できた。
- 今回得た知識と技術で、自社のGOTを使い、設備改善や生産性が向上できる。
- 自分の知らなかった部分、そして、効率の良い方法などを、言葉だけでなく、機器を使用して、本番に近い形で教わる事が出来た。

受講者の声

カリキュラム

- ① タッチパネルの概要、用途
- ② タッチパネルの画面設計
 - (1) 画面作成
 - (2) デバイス設定
 - (3) PLCのプログラム作成
- ③ 負荷装置を用いた制御実習

使用機器 PLC(三菱電機FX3U)、パソコン、プログラミングツール(GX Works2(GX Works3))、負荷装置、タッチパネル(三菱電機GOT2000)、画面作成ツール(GT Designer3)

全128コースから選べる!!

生産性向上支援訓練のご案内

社内研修としてご利用いただけます。

研修内容	生産管理、営業、IoTクラウド活用、組織マネジメント等、生産性の向上に効果的な管理・改善やその技法が学べる研修です。個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズすることもできます。
講師	専門的な技能やノウハウを持つ全国の民間機関からポリテクセンターが最適な講師を選び、委託します。
会場	自社内の会議室や外部の施設など、自由に設定できます。
定員	6名から15名程度まで自由に設定できます。
時間	6時間～30時間の間で自由に設定できます。 (D:IT業務改善は4時間～30時間)
受講料 ^(※)	A・B・C: 6H～11H(3,000円) 12H～18H(5,000円) 19H～30H(6,000円) / 1人(税別) D: 6H～11H(2,000円) 12H～17H(3,000円) 18H～30H(4,000円) / 1人(税別)

<社内研修の例>

時間	6時間
場所	会社の会議室
定員	6名
コース内容	成果を上げる業務改善(B-60) ★このコースの研修費用 (テキスト代含む)は @3,000円×6名 =18,000円(税別)(※)



※令和4年12月現在の料金です。

まずはポリテクセンターまでお電話ください。

生産性訓練担当 **TEL.0744-22-5101**

E-mail: nara-seisan@jeed.go.jp

ポリテク奈良 生産性

検索



生産性向上支援訓練コース一覧(全128コース)

A 生産・業務プロセスの改善	B 横断的課題	C 売上増加
■生産管理(10コース) 1 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上 2 生産性分析と向上 3 生産現場の問題解決 4 生産性向上のための課題とラインバランス 5 生産計画と工程管理 6 サービス業におけるIE活用 7 原価管理とコストダウン 8 在庫管理システムの導入 9 購買・仕入れのコスト削減 10 POSシステムの活用技術 ■品質保証・管理(3コース) 11 品質管理基本 12 品質管理実践 13 サービスマネジメントによる品質改善と向上 ■流通・物流(6コース) 14 3PLとSCM 15 物流のIT化 16 流通システム設計 17 物流システム設計 18 卸売業・サービス業の販売戦略 19 SCMの現状と将来展望 ■バックオフィス(23コース) 20 クラウド活用入門 21 IoT活用によるビジネス展開 22 クラウドを活用したシステム導入 23 IoT導入に係る情報セキュリティ 24 クラウドを活用した情報共有能力の拡充 25 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSの活用 26 テレワークを活用した業務効率化 27 テレワーク活用 28 ITツールを活用した業務改善 29 データ活用で進める業務連携 30 失敗しない社内システム導入 31 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解 32 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント 33 DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入 34 ベンダーマネジメント力の向上 35 IT新技術による業務改善 36 AI(人工知能)活用 37 ビッグデータ活用 38 RPAを活用した業務効率化・コスト削減 39 RPA活用 40 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 41 データサイエンス入門 42 企業価値を上げるための財務管理	■組織マネジメント(31コース) 43 IoTを活用したビジネスモデル 44 ダイバーシティ・マネジメントの推進 45 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合 46 事故をなくす安全衛生活動 47 個人情報保護と情報管理 48 高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築 49 リスクマネジメントによる損失防止対策 50 災害時のリスク管理と事業継続計画 51 eビジネスにおけるリーガルリスク 52 ネット炎上時のトラブル対応 53 ナレッジマネジメント 54 知的財産権トラブルへの対応(1) 55 知的財産権トラブルへの対応(2) 56 現場社員のための組織行動力向上 57 業務効率向上のための時間管理 58 顧客満足度向上のための組織マネジメント 59 企画力向上のための論理的思考法 60 成果を上げる業務改善 61 組織力強化のための管理 62 職場のリーダーに求められる統率力の向上 63 管理者のための問題解決力向上 64 プロジェクト管理技法の向上 65 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理 66 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割 67 従業員満足度の向上 68 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上 69 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善 70 テレワーク業務における労務管理 71 DX人材育成の進め方 72 物流現場のリーダー育成 73 ファシリテーションを活用した合意形成の効率化 ■生涯キャリア形成(17コース) 74 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成 75 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割 76 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割 77 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法 78 SNSを活用した相談・助言・指導 79 フォロワーシップによる組織力の向上 80 経験を活かした職場の安全確保(未然防止編) 81 経験を活かした職場の安全確保(対策編) 82 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有 83 職業能力の整理とノウハウの継承 84 職業能力の体系化と人材育成の進め方 85 経験に基づく営業活動の見える化と継承 86 効果的なOJTを実施するための指導法 87 ノウハウの継承のための研修講師の育成 88 作業手順の作成によるノウハウの継承 89 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(実施編) 90 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(点検編)	■営業・販売(8コース) 91 提案型営業手法 92 ビジネス現場における交渉力 93 提案型営業実践 94 マーケティング志向の営業活動の分析と改善 95 統計データ解析とコンセプトメイキング 96 オンライン営業技術 97 顧客分析手法 98 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析 ■マーケティング(5コース) 99 実務に基づくマーケティング入門 100 マーケティング戦略概論 101 マーケット情報とマーケティング計画(調査編) 102 マーケット情報とマーケティング計画(販売編) 103 インターネットマーケティングの活用 ■企画・価格(2コース) 104 製品・市場戦略 105 新サービス・商品開発の基本プロセス ■プロモーション(2コース) 106 プロモーションとチャネル戦略 107 チャンスをつかむインターネットビジネス
D IT業務改善		
■ネットワーク(2コース) 108 ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ 109 社内ネットワークに役立つ管理手法 ■データ活用(12コース) 110 表計算ソフトを活用した業務改善 111 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用 112 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化 113 効率よく分析するためのデータ集計 114 ピボットテーブルを活用したデータ分析 115 品質管理に役立つグラフ活用 116 表計算ソフトを活用した統計データ解析 117 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 118 データベースを活用したデータ処理(基本編) 119 データベースを活用したデータ処理(応用編) 120 データベースを活用した高度なデータ処理 121 業務効率を向上させるワープロソフト活用 ■情報発信(4コース) 122 相手に伝わるプレゼン資料作成 123 集客につなげるホームページ作成 124 SNSを活用した情報発信 125 オンラインプレゼンテーション技術 ■倫理・セキュリティ(3コース) 126 脅威情報とセキュリティ対策 127 情報漏えいの原因と対応・対策 128 テレワークに対応したセキュリティ対策		

※各コースの詳細(カリキュラム)はHP(ポリテクセンター奈良)に掲載しています。
 ※研修後にアンケートのご協力をお願いしています(受講者および事業主の方)。

令和5年度 能力開発セミナー受講申込書

20221205

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター所長 殿

※当センター処理欄

能力開発セミナー受講について、訓練内容を確認の上、以下のとおり申し込みます。

コース番号	コース名	開講日(初日)	ふりがな	生年月日(西暦)	受講者の就業状況*1	申込結果
			受講予定者氏名		※いずれかに☑チェック 訓練関連の経験・技能等*2	
		/		/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 受講可能 <input type="checkbox"/> キャンセル待ち
		/		/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 受講可能 <input type="checkbox"/> キャンセル待ち
		/		/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 受講可能 <input type="checkbox"/> キャンセル待ち

(*1) 非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、さまざまな呼称があるため、貴社・ご自身の判断で記入していただいて構いません。

(*2) 訓練を進める上での参考としますので、申込コースの内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴などをお持ちの方は差し支えない範囲で記入してください。(例：切削加工5年)

企業名	所属団体名		
所在地	〒 —		
業種 ※いずれかに☑チェック	製造業	建設業	サービス業
	<input type="checkbox"/> 食料品製造業 <input type="checkbox"/> 繊維工業 <input type="checkbox"/> 木材・木製品製造業 <input type="checkbox"/> 印刷・同関連業 <input type="checkbox"/> 化学工業 <input type="checkbox"/> 石油製品・石炭製品製造業 <input type="checkbox"/> プラスチック製品製造業 <input type="checkbox"/> 鉄鋼業	<input type="checkbox"/> 総合工事業 <input type="checkbox"/> 設備工事業 <input type="checkbox"/> その他の工事業 <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> 各種商品卸売業 <input type="checkbox"/> 機械器具卸売業 <input type="checkbox"/> 各種商品小売業 <input type="checkbox"/> その他の卸売・小売業	<input type="checkbox"/> 情報サービス業 <input type="checkbox"/> インターネット付随サービス業 <input type="checkbox"/> 専門サービス業 <input type="checkbox"/> 物品賃貸業 <input type="checkbox"/> 一般飲食店 <input type="checkbox"/> その他のサービス業 <input type="checkbox"/> その他の業種
従業員数	<input type="checkbox"/> 1~29 <input type="checkbox"/> 30~99 <input type="checkbox"/> 100~299 <input type="checkbox"/> 300~499 <input type="checkbox"/> 500~999 <input type="checkbox"/> 1000~		
申込み担当者及び連絡先	ふりがな	所属部署・役職	
	氏名	電話番号	FAX番号
		電子メール	
申込区分	<input type="checkbox"/> 会社からの申込み <input type="checkbox"/> 個人での申込み ※いずれかに☑チェックしてください。		

■ 個人でお申込みの方で、ご自宅へ書類を郵送希望される場合は、次の欄にご記入ください。

住所	〒 —	電話番号
	FAX番号または電子メール	

【注】訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
○ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証交付、修了台帳整備、アンケート送付)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内に使用されるものであり、それ以外に使用することはありません。

なお、今後、ご案内を希望しない場合は、右欄にチェックを入れてください。 希望しない

○ 本申込書が当センターに到着後、受講の可否について返信いたします。ご返信いただいた後、3日以内に返信がない場合は、電話にてお問合せください。

申込先

FAX番号 0744-22-6744 電子メール nara-poly02@jeed.go.jp
所在地 〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433 電話番号 0744-22-5226

令和5年度 能力開発セミナー 受講者変更・取消届

20221205

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター所長 殿

※当センター処理欄

過日、申し込んだ能力開発セミナーについて、以下のとおり変更・取消いたします。

■受講者変更・取消内容

変更・取消 ※いずれかに☑チェック	コース番号	開講日(初日)	変更前または取消	変更後(取消の場合は記入不要)		
			ふりがな 受講予定者氏名	ふりがな 受講予定者氏名	生年月日(西暦)	受講者の就業状況*1 ※いずれかに☑チェック 訓練関連の経験・技能等*2
<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/			/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)
<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/			/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)
<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/			/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)

【注】「開講日の14日前(土日祝日に当たる場合は、その前の平日)」を過ぎた取消は、受講料の全額をご負担いただくことになりますので、あらかじめご了承ください。

(*1) 非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、さまざまな呼称があるため、貴社・ご自身の判断で記入していただいて構いません。

(*2) 訓練を進める上での参考としますので、申込コースの内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴などをお持ちの方は差し支えない範囲で記入して下さい。(例：切削加工5年)

■記入者情報

企業名	所属団体名		
所在地	〒 —		
申込み担当者及び連絡先	ふりがな	所属部署・役職	
	氏名	電話番号	FAX番号
		電子メール	
申込区分	<input type="checkbox"/> 会社からの申込み <input type="checkbox"/> 個人での申込み ※いずれかに☑チェックしてください。		

■ 個人でお申込みの方で、ご自宅へ書類を郵送希望される場合は、次の欄にご記入ください。

住所	〒 —	電話番号
	FAX番号または電子メール	

○ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証交付、修了台帳整備、アンケート送付)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内に使用されるものであり、それ以外に使用することはありません。

○ 本届が当センターに到着後、受付を完了した旨、返信いたします。ご返信いただいた後、3日以内に返信がない場合は、電話にてお問合せください。

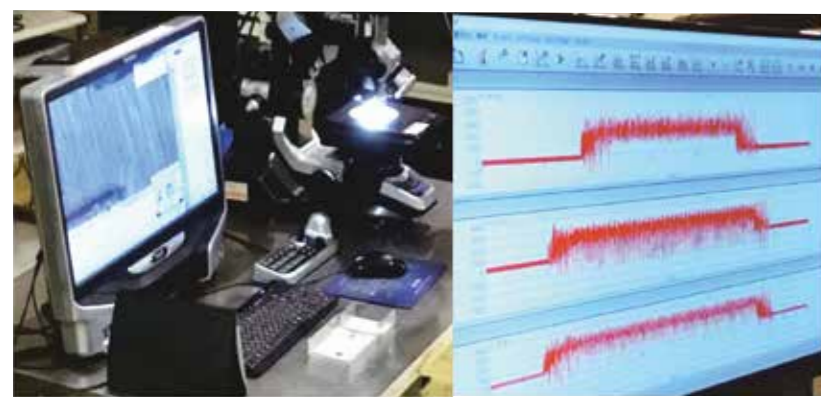
申込先

FAX番号 0744-22-6744 電子メール nara-poly02@jeed.go.jp
所在地 〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433 電話番号 0744-22-5226

さらなるスキルアップ

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例) 切削条件を変えながら、加工中の工具への負荷を測定し、摩耗を観察することで、加工の見える化を行います。

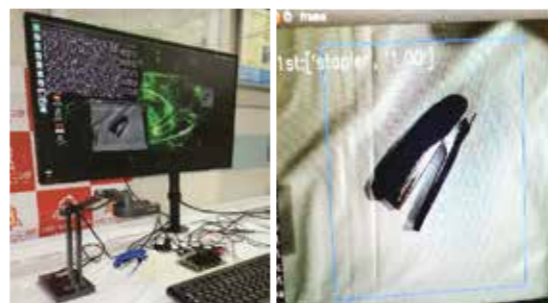
- ◆年間約700コースの豊富なカリキュラム
- ◆経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください!

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- プレス順送金型設計の要点
- 高能率・高精度穴加工技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- ロボットシステム設計技術



実習例) 独自のデータを用いた画像分離のAI(モデル)を作成します。

お問合せ先 **043-296-2582(事業課)**

〒261-0014

所在地 **千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2**

E-mail **kodo-poly02@jeed.go.jp**



公式サイト



Twitter



YouTube

この用紙にご記入の上、FAX送信してください。

FAX. 0744-22-6744



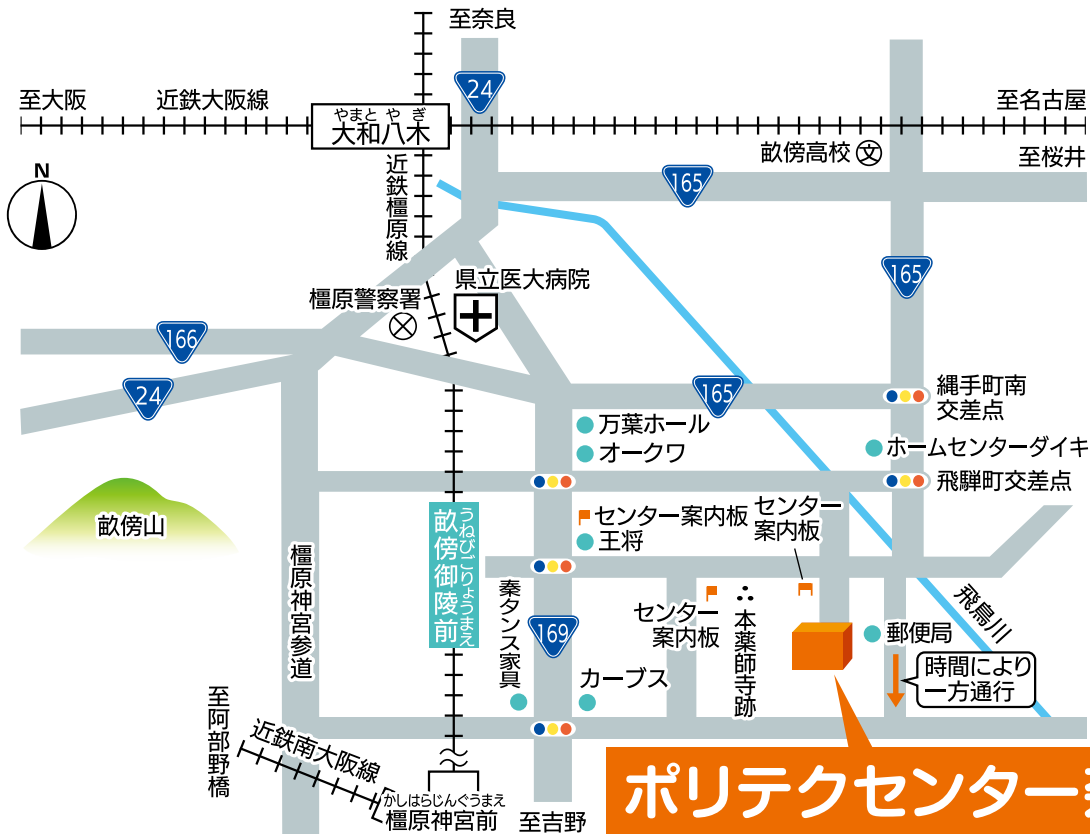
能力開発セミナーガイド送付依頼書

ポリテクセンター奈良 訓練課 受講者係
TEL: 0744-22-5226 FAX: 0744-22-6744

ポリテクセンター奈良の配布する
能力開発セミナーガイドについて、下記への送付を希望します。

貴団体名 又は 貴事業所名			
ご住所	〒		
ご担当 部署等			
TEL		ご担当者名	
FAX		送付ご希望 部数	部

アクセスマップ



ポリテクセンター奈良

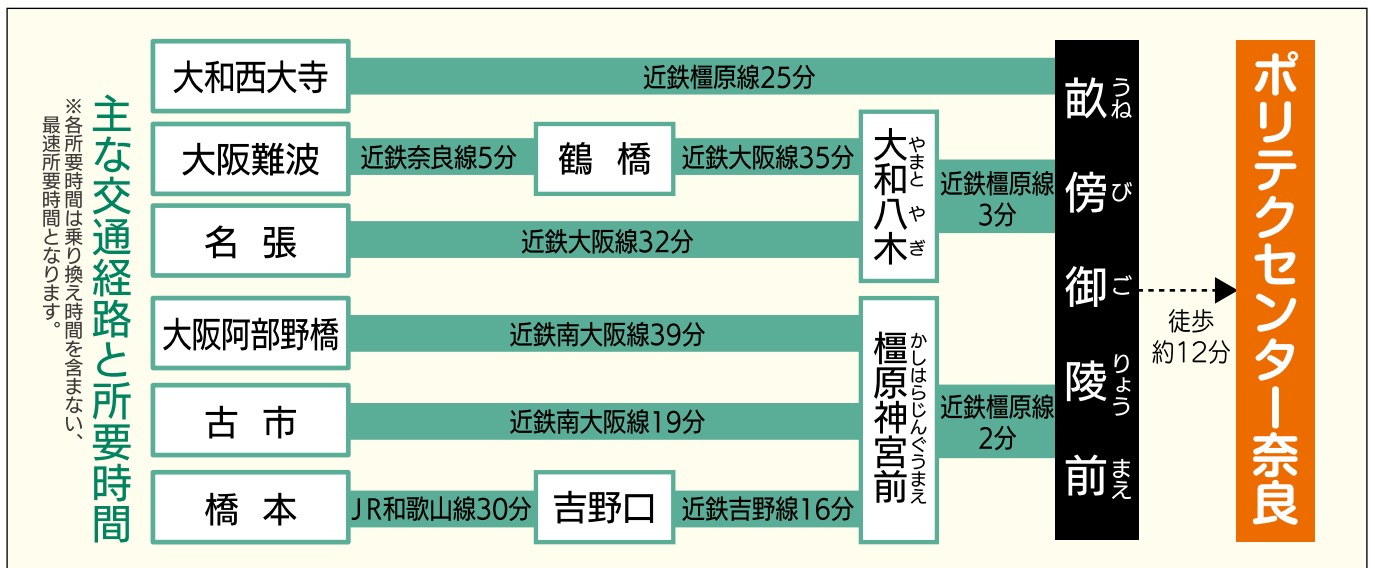
アクセス方法

電車 公共交通機関でお越しの方

近鉄「畷御陵前駅」下車徒歩約12分

車 お車でお越しの方(無料駐車場完備)

国道169号線畷御陵前駅前の信号を東へ500m



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター

ポリテクセンター奈良

〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433

お問合せ先

TEL.0744-22-5226

(訓練課)



※記載の内容については予告なく変更する場合があります。

<https://www3.jeed.go.jp/nara/poly/>

ポリテク奈良

検索